

PC部材品質認定制度に基づく認定結果

— N(T)認定3工場、N認定31工場、国外N認定1工場およびH認定18工場を認定 —

PC部材品質認定基準に基づき2025年度は、PC部材の設計基準強度 60N/mm^2 以下を対象としたN(T)認定およびN認定において新規7工場を含めた35工場の審査を行い、N(T)認定3工場、N認定31工場および国外N認定1工場を認定しました。また同時に、設計基準強度 60N/mm^2 超 120N/mm^2 以下を対象としたH認定18工場を審査基準に適合するものとして、このたび認定書を交付しました。

プレハブ建築協会では、良質な品質を備えたPC部材の供給を行う上で、一定の基準による評価を統一的に行う必要があるとの認識から自主的な「PC部材品質認定制度」を1989年より発足させ、PC部材の性能・品質を維持するとともにPC工法の普及を図っています。

この認定の対象は、建築用PC部材製造工場とし、「PC部材品質認定企画委員会」が制定した工場調査表に基づき、公正に評価するために第三者機関である（一財）ベターリビングに審査を委託し、その結果をもとにPC部材品質認定事業委員会で可否の判定を行い、当協会会長が認定します。

[2026年4月1日現在の認定取得工場はこちら](#)

本件に関する問い合わせ先：pc-kenchiku@purekyo.or.jp